

博士学位論文 審査結果の要旨

Abstract of review result

芝浦工業大学大学院 理工学研究科 博士（後期）課程

Doctoral thesis defense committee

博士学位論文審査委員会

Main examiner	
主査	野田 和彦
Examiner	
審査委員	弓野 健太郎
Examiner	
審査委員	正留 隆
Examiner	
審査委員	君島 真仁
Examiner	
審査委員	篠原 正
Examiner	
審査委員	

氏 名 Applicant's Name	白鳥 遥
論文題目 Thesis title	大気環境における表面解析による構造材料の腐食性評価に関する研究
〔論文審査の要旨〕 Abstract of review 2023 年 11 月 20 日の予備審査通過（合格）後、2024 年 2 月 9 日に最終審査が公聴会形式、学内及びオンライン実施の実施方法により行われた。学内の審査委員 4 名と学外審査委員 1 名により審査が行われた。本論文は、従来の電気化学測定が極めて困難な大気腐食試験法を構築し、構造材料の耐食性評価および寿命予測をするための基礎的研究内容であり、審査においても、測定原理、測定される電位の意味、測定方法の詳細、寿命予測までの時間管理などの本質的な内容に加え、乾燥過程や粗さ評価、合金元素の影響、試験・実験結果の再現性などの詳細まで、広範にわたり質疑や助言をいただいた。また、これまでの研究との関係や位置づけ、得られた結果の妥当性など、博士論文としての質の評価にまで質問や助言をいただいた。本質的な内容について質問をいただいた。また、予備審査でのご指摘を論文内や発表において改善できている点、予備審査内容への直接的な回答を示したことも評価いただいた。筆頭論文 2 報、他の筆頭相当の論文 2 報の内容についても認めていただき、国際会議、口頭発表なども含めた新規性、公開などの業績も充分であると評価いただいた。その結果、充分博士論文の内容として価値あるものであること、今後の研究発展にも寄与できることをお認めいただき、5 名の審査委員全員一致で合格の評価をいただいた。 なお、今回の最終審査では、主担当指導教員（野田）の日程調整が不充分であり、学内対面およびオンライン併用による審査を実施したが、適切な質疑および審査方法により各審査委員の先生がたにはご了解いただくとともに、審査の妥当性および公平性をお認めいただいた。	